



第63期報 告 書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

ダイソーケミックス株式会社

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社事業につきまして、あたたかいご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第63期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月

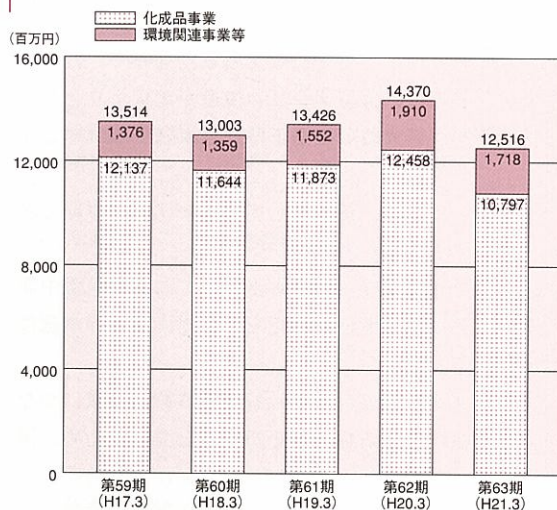


代表取締役

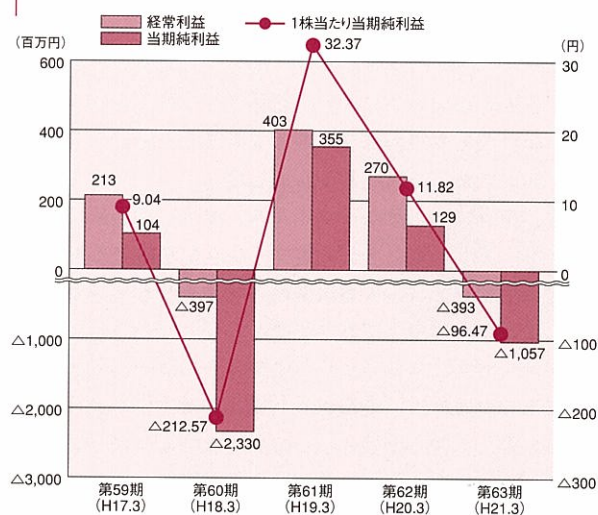
二宮 榮規

業績の推移 (連結)

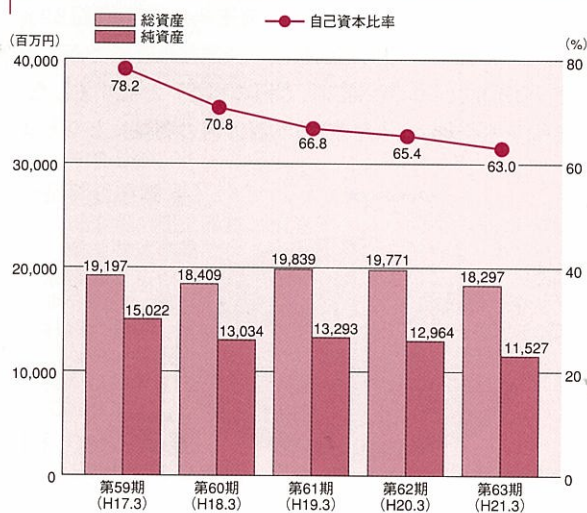
売上高



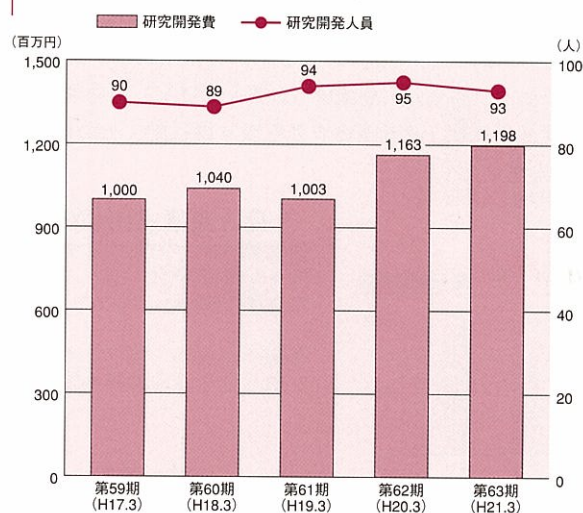
経常利益・当期純利益・1株当たり当期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



研究開発人員・研究開発費



事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、上期は原油・原材料価格が急激に高騰し、下期は米国に端を発した世界的な金融危機による株式市場の低迷、急激な円高の進行、個人消費の低迷などにより企業収益が大幅に減少するなど、非常に厳しい状況下で推移いたしました。

当社グループの化成品事業に関連する半導体業界では、地上波デジタル対応テレビの増加は見られたものの、携帯電話や新車の販売不振により、全体として需要は減少いたしました。電機業界では、薄型テレビの生産が北京オリンピックに向けた需要で活発なものとなりましたが、オリンピック以降は消費不振から大幅な価格下落と在庫過多の状態となり、極めて厳しい状況となりました。

写真業界では、カラーフィルム、カラー印画紙の生産量はいまだに減少しており、依然として厳しい状況が続いております。また、レントゲン用フィルムや映画フィルムの生産量もデジタル化の影響を受け始めました。

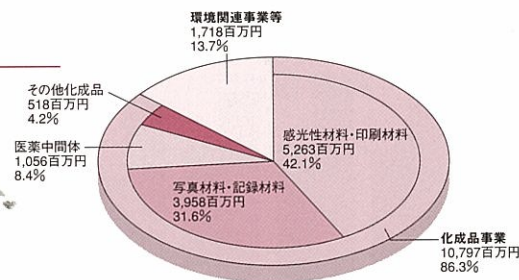
医薬品業界では、大型医薬品の相次ぐ特許切れと後発医薬品の市場参入で新薬開発に拍車がかかっており、医薬中間体の受託機会は増えております。しかしながら、臨床試験の厳格化等により開発期間が長期化し、また、新薬の承認件数が減少傾向にあることから中間体メーカーにとっては厳しい状況となっております。

環境関連業界は、地球温暖化防止の必要性が認識され、リユース、リサイクルなどによる地球環境負荷の軽減につながる分野への関心が強くなっておりますが、当社グループは、製造業から排出される廃棄物を対象としているため、関連する製造業の減産からその発生量が激減しており、極めて厳しい状況となりました。

このような環境の中で、当社グループは、販売の拡充やコスト削減に全力をあげるとともに、経営資源を研究開発に重点的に投入し、次世代対応の感光性材料をはじめ、記録材料、医薬中間体の新製品開発、廃棄物処理の特殊技術開発などに積極的に取り組みました。

しかしながら、下期以降、景気が急激に悪化した影響により、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度比12.9%減の125億16百万円となりました。経常損失は、経費の削減や生産性の向上など売上原価低減に鋭意努めましたが、原料の値上がりや売上高減少の影響を受けました結果、3億93百万円（前連結会計年度2億70百万円の利益）となりました。当期純損失は、繰延税金資産を取り崩したことにより、10億57百万円（前連結会計年度1億29百万円の利益）となりました。

売上高構成比(連結)



事業別セグメント

【化成品事業】

当事業の売上高は、前連結会計年度比13.3%減の107億97百万円となりました。

① 感光性材料及び印刷材料

半導体用感光性材料は、上期においてはg線・i線用材料およびエキシマ材料ともに、販売数量、売上高が増加しましたが、下期は、エキシマ材料は堅調に推移したものの、半導体、液晶パネルの需要減少により、g線・i線用材料の販売数量、売上高が急激に減少いたしました。

液晶用感光性材料も半導体用材料と同じく、上期においては販売数量、売上高とも堅調に推移しましたが、下期は急激に減少いたしました。

この結果、感光性材料及び印刷材料の売上高は、前連結会計年度比13.1%減の52億63百万円となりました。

② 写真材料及び記録材料

写真材料は、インスタント写真用材料は顧客の集中生産により一時的に増加しましたが、映画フィルム材料およびレントゲンフィルム材料は在庫調整の影響に加えてデジタル化の影響を受け始めたことから、販売数量、売上高ともに減少いたしました。さらに、イメージング材料は上期においては販売数量、売上高とも堅調に推移しましたが、下期は液晶パネルの需要減少による急激な在庫調整の影響を受け、大幅に減少いたしました。

記録材料は、プリンター用材料の販売数量が増加したことにより、売上高も増加いたしました。

この結果、写真材料及び記録材料の売上高は、前連結会計年度比10.2%減の39億58百万円となりました。

③ 医薬中間体

医薬中間体は、主力製品は堅調に推移したものの、開発品の一部で需要の遅れが生じたことにより、売上高は減少いたしました。

この結果、医薬中間体の売上高は、前連結会計年度比7.7%減の10億56百万円となりました。

④ その他化成品

架橋剤は、繊維改質材において為替変動に伴う契約の遅れから販売が減少し、また、一般品も市況低迷により需要が減少したことから、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

この結果、その他化成品の売上高は、前連結会計年度比38.5%減の5億18百万円となりました。

【環境関連事業】

当事業の売上高は、前連結会計年度比10.1%減の17億16百万円となりました。

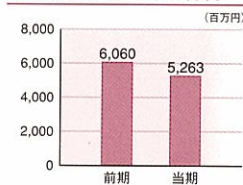
環境関連事業では、産業廃棄物処理分野において、下期に、半導体や液晶パネル関連製造業者からの廃液量が激減し、売上高は大幅に減少いたしました。一方、化学品リサイクル分野は、第4四半期に電子部品関連業者からの受託量は激減したものの、第3四半期まで好調に推移していたことから、売上高は増加いたしました。

なお、大阪府岸和田市に建設を計画しております新工場につきましては、行政への諸手続がほぼ終了しており、平成21年5月に着工し、平成22年5月に操業を開始する予定となっております。

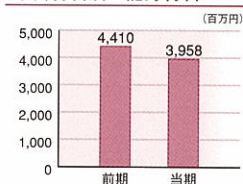
【その他の事業】

その他の事業の売上高は、前連結会計年度比4.9%減の1百万円となりました。

感光性材料及び印刷材料



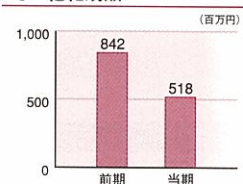
写真材料及び記録材料



医薬中間体



その他化成品



環境関連事業



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

POINT - 1

受取手形及び売掛金

売上高の減少に伴い減少いたしました。

POINT - 2

その他

繰延税金資産の取り崩しにより減少いたしました。

POINT - 3

投資その他の資産

株価の値下がりにより投資有価証券の時価評価が減少いたしました。長期貸付金の増加に伴い、増加いたしました。

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在
(資 産 の 部)		(18,297)	(19,771)
流 動 資 産		8,610	10,302
現金 及 び 預 金		1,865	1,660
1 受取手形及び売掛金		1,975	3,056
有 価 証 券		900	1,299
た な 卸 資 産		3,639	3,340
2 そ の 他		231	948
貸 倒 引 当 金		—	△ 3
固 定 資 産		9,687	9,468
有 形 固 定 資 産		7,811	7,887
建 物 及 び 構 築 物		1,817	1,961
機 械 装 置 及 び 運 搬 具		1,728	1,992
土 地		3,303	3,303
そ の 他		962	630
無 形 固 定 資 産		6	7
3 投資その他の資産		1,868	1,573
資 産 合 計		18,297	19,771

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成21年 3月31日現在	平成20年 3月31日現在
(負 債 の 部)		(6,770)	(6,806)
流 動 負 債		2,403	3,031
支払手形及び買掛金		387	894
短期借入金		615	560
未払金		784	757
賞与引当金		241	359
その他		374	459
固 定 負 債		4,367	3,774
社 債		2,222	1,838
長期借入金		1,844	1,660
その他		300	276
(純 資 産 の 部)		(11,527)	(12,964)
株 主 資 本		11,626	12,773
資 本 金		2,901	2,901
資本剰余金		4,421	4,421
利益剰余金		4,971	6,116
自己株式		△ 667	△ 665
評 価 ・ 換 算 差 額 等		△ 98	154
その他有価証券評価差額金		△ 32	91
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		△ 72	△ 60
為 替 換 算 調 整 勘 定		6	123
少 数 株 主 持 分		—	35
負 債 ・ 純 資 産 合 計		18,297	19,771

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT - 4

支払手形及び買掛金

売上高の減少に伴う原料購入の減少により減少いたしました。

POINT - 5

社債

安定的な資金確保のために社債を発行いたしました。

POINT - 6

利益剰余金

繰越利益剰余金が減少いたしました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

POINT - 1

売上高

化成品事業の売上高が大幅に減少いたしました。

POINT - 2

特別損失

前期は、たな卸資産評価損を計上いたしましたが、当期は、遊休資産を減損損失に計上いたしました。

POINT - 3

法人税等調整額

繰延税金資産を取り崩いたしました。

期 別	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
	科 目	
1	売 上 高	12,516
	売 上 原 価	14,370
	売 上 総 利 益	11,113
	販売費及び一般管理費	1,403
	営業利益(△損失)	1,668
	営業外収益	△ 265
	営業外費用	494
	経常利益(△損失)	105
	特別利益	80
	特別損失	233
	税金等調整前当期純利益(△損失)	△ 393
	法人税、住民税及び事業税	9
	法人税等調整額	109
2	少数株主利益	144
	当期純利益(△損失)	256
	税金等調整前当期純利益(△損失)	△ 528
	法人税、住民税及び事業税	123
3	法人税等調整額	29
	少数株主利益	53
	当期純利益(△損失)	△ 58
	税金等調整前当期純利益(△損失)	△ 0
	法人税、住民税及び事業税	△ 0
	法人税等調整額	△ 1,057
	少数株主利益	129
	当期純利益(△損失)	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		588	953
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 987	△ 2,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		593	49
現金及び現金同等物に係る換算差額		10	△ 3
現金及び現金同等物の増加額		204	△ 1,312
現金及び現金同等物の期首残高		2,260	3,573
現金及び現金同等物の期末残高		2,465	2,260

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当 期 (平成20年4月1日から
平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日残高	2,901	4,421	6,116	△ 665	12,773	91	△ 60	123	154	35	12,964
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 87		△ 87						△ 87
当期純損失			1,057		1,057						1,057
自己株式の取得				△ 2	△ 2						△ 2
自己株式の処分		△ 0	△ 0	0	0						0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)						△ 123	△ 11	△ 117	△ 253	△ 35	△ 289
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 0	△ 1,145	△ 2	△ 1,147	△ 123	△ 11	△ 117	△ 253	△ 35	△ 1,436
平成21年3月31日残高	2,901	4,421	4,971	△ 667	11,626	△ 32	△ 72	6	△ 98	—	11,527

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別 当 期 平成21年 3月31日現在	前 期 平成20年 3月31日現在
(資 産 の 部)	(17,239)	(18,605)
流 動 資 産	7,929	9,473
現金及び預金	1,526	1,322
売 掛 金	1,686	2,574
有 価 証 券	900	1,299
た な 卸 資 産	3,341	3,081
繰 延 税 金 資 産	—	430
そ の 他	474	765
固 定 資 産	9,310	9,131
有形固定資産	5,931	6,197
建 物	1,336	1,454
機 械 及 び 装 置	1,476	1,602
土 地	2,194	2,194
建 設 仮 勘 定	360	342
そ の 他	562	603
無形固定資産	6	6
投資その他の資産	3,372	2,927
資 産 合 計	17,239	18,605

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	期 別 当 期 平成21年 3月31日現在	前 期 平成20年 3月31日現在
(負 債 の 部)	(6,204)	(6,475)
流 動 負 債	1,921	2,778
買 掛 金	348	825
短 期 借 入 金	615	560
未 払 金	430	590
賞 与 引 当 金	175	280
そ の 他	351	522
固 定 負 債	4,282	3,696
社 債	2,222	1,838
長 期 借 入 金	1,844	1,660
そ の 他	216	198
(純 資 産 の 部)	(11,035)	(12,129)
株 主 資 本	11,140	12,098
資 本 金	2,901	2,901
資 本 剰 余 金	4,421	4,421
利 益 剰 余 金	4,485	5,441
自 己 株 式	△ 667	△ 665
評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 104	30
負 債 ・ 純 資 産 合 計	17,239	18,605

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売 上 高		10,304	12,029
売 上 原 価		9,361	10,607
売 上 総 利 益		942	1,422
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,408	1,311
営 業 利 益 (△ 損 失)		△ 465	111
営 業 外 収 益		404	290
営 業 外 費 用		241	201
経 常 利 益 (△ 損 失)		△ 301	200
特 別 利 益		9	245
特 別 損 失		143	360
税引前当期純利益 (△ 損失)		△ 435	85
法人税、住民税及び事業税		△ 25	△ 81
法人税等調整額		457	△ 48
当 期 純 利 益 (△ 損 失)		△ 868	215

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 当 期 (平成20年4月1日から
平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成20年3月31日残高	2,901	4,421	5,441	△ 665	12,098	30	12,129
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△ 87		△ 87		△ 87
当期純損失			868		868		868
自己株式の取得				△ 2	△ 2		△ 2
自己株式の処分		△ 0	△ 0	0	0		0
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額 (純額)						△ 135	△ 135
事業年度中の変動額合計	—	△ 0	△ 955	△ 2	△ 958	△ 135	△ 1,093
平成21年3月31日残高	2,901	4,421	4,485	△ 667	11,140	△ 104	11,035

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

株式の総数・株主数

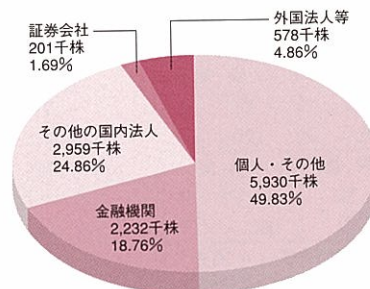
発行可能株式総数	47,900,000株
発行済株式の総数	11,900,000株
株主数	883名

大株主

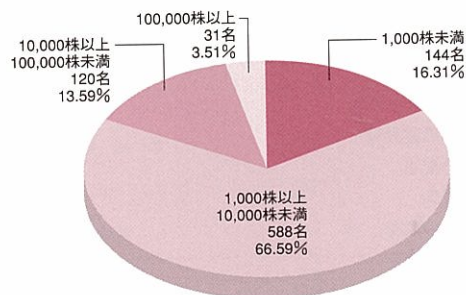
株主名	所有株式数	持株比率
東京応化工業株式会社	522 千株	4.76 %
日本生命保険相互会社	499	4.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	482	4.40
竹 中 一 雄	475	4.33
ダイトケミックス社員持株会	452	4.13
富士フイルム株式会社	439	4.01
株式会社三井住友銀行	371	3.39
住友商事株式会社	336	3.07
農 林 中 央 金 庫	247	2.26
S I X S I S L T D .	215	1.96

(注) 持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式939,981株を除いて計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株数別株主分布状況



トピックス

日本エコロジー株式会社

岸和田工場建設計画進行中



美しい未来を築く

日本エコロジー株式会社は、平成22年5月稼動を目標に、岸和田工場建設計画を進めています。平成21年3月に産業廃棄物処理工場の建設許可（建築基準法第51条）および産業廃棄物処理施設の設置許可（廃棄物処理及び清掃に関する法律第15条）を取得しました。その他、工場建設に必要な法的手続きや許可取得も終了しており、平成21年5月20日に地鎮祭を行い、工場建設に着手しております。

岸和田工場が計画通り完成しますと、焼却以外の方法で廃酸、廃アルカリ、汚泥を処理する施設としては、質・量ともに近畿圏でもトップクラスのものとなります。また、重金属類など多種類の有害物を含んだ廃液の処理能力も増加し、今以上に多くの廃液処理ニーズに対応することが可能となります。

岸和田工場は、RC（リサイクルケミカル）事業との組み合わせも盛り込んでおり、環境適合・循環型社会構築に繋がるモデル工場を目指しております。



日本エコロジー株式会社 岸和田工場建設の地鎮祭がとり行われる

会社の概況 (平成21年 6 月25日現在)

概要

商 号 ダイソーケミックス株式会社
(英文名：Daito Chemix Corporation)

本社所在地 〒538-0031
大阪市鶴見区茨田大宮三丁目 1 番 7 号
電話 06 (6911) 9310 (代表)

設 立 昭和24年12月 2 日

資 本 金 2,901,163,150円

社 員 数 249名

主な営業品目 感光性材料、写真材料、医薬中間体、
印刷材料、記録材料、その他化成品

役員

〈取締役〉

代 表 取 締 役	二 宮 榮 規
取 締 役	新 木 隆 雄
取 締 役	永 松 真 一
取 締 役	根 津 欽 一 郎
取 締 役	渡 辺 彰

〈監査役〉

常 勤 監 査 役	入 岡 修 一
監 査 役	越 智 賢 三
監 査 役	桑 原 豊

〈執行役員〉

執行役員社長	二 宮 榮 規
常務執行役員	新 木 隆 雄
執行役員	永 松 真 一
執行役員	根 津 欽 一 郎
執行役員	永 田 晃 司
執行役員	山 田 基 昭

事業所

東京オフィス 〒103-0013
東京都中央区日本橋人形町二丁目15番 1 号
電話 03 (3669) 0261

大 阪 工 場 〒574-0044
大阪府大東市諸福八丁目 3 番11号
電話 06 (6911) 1271

静 岡 工 場 〒437-1424
静岡県掛川市浜野3110
電話 0537 (72) 2888

福 井 工 場 〒910-3137
福井県福井市石橋町31字118
電話 0776 (85) 1841

グループ会社

日本エコロジー株式会社

〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目 1 番 7 号
電話 06 (6911) 1279
(産業廃棄物の処理および化学品のリサイクル)

ディー・エス・エス株式会社

〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮三丁目 1 番 7 号
電話 06 (6911) 1559
(物流管理、生産・環境・設備保全等の業務請負)

岩手ケミカル株式会社

〒028-1113 岩手県上閉伊郡大槌町須賀町 2 番 2 号
電話 0193 (42) 7221
(感光性材料用原料、食品添加物、その他化成品の製造販売)

DAITO CHEMIX(CHINA) CO., LTD

〒318020 中国浙江省台州市黄岩区黄岩経済開発区軽化投資区永椒路
電話 +86-576-8416-7115
(感光性材料用原料、その他化成品の製造販売)

DAITO-KISCO Corporation

〒404-220 韓国仁川広域市西区石南洞223-48
電話 +82-32-584-4646
(感光性材料の製造販売)

グループ会社拠点



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	
定時株主総会	毎年3月31日
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告
	公告掲載アドレス http://www.daitochemix.co.jp/corp/corp/profil/profil.htm
	ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-176-417 (フリーダイヤル)
(インターネット ホームページアドレス)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
当社インターネット ホームページアドレス	http://www.daitochemix.co.jp
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所 市場第2部
証券コード	4366

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



DAITO CHEMIX